

平成 29 年度 施策評価表

施策	1902	景観の保全	施策推進担当部	都市整備部
施策の方針	地域資源を活かした魅力的な景観の形成と屋外広告物の適正な管理を行い、景観の保全に努める。			

【DO（実施）】

基本計画における目標値

指標名	単位	基準値 (H26)	H28目標値	H29目標値	H30目標値	H31目標値	H32目標値	H28年度	
			H28実績値	H29実績値	H30実績値	H31実績値	H32実績値	達成率	進捗率
① 街なみが美しく住みやすいと感じる市民の割合	%	72.6	74.2 70.5	74.4	74.6	74.8	75.0	95.0%	94.0%
②									
③									
④									
⑤									

施策達成状況の説明

平成28年度の実績は目標を下回ったが、平成27年に景観法に基づく大村市景観条例と大村市屋外広告物条例を施行するなど、豊かな自然と歴史に恵まれた大村にふさわしい景観形成の推進に取り組んでいる。

施策経費

(単位:千円)		H28年度 決算	H29年度 予算	H30年度 見込	特記事項
内訳	事業費	4,533	16,976	17,030	
	国庫支出金	0	7,410	7,160	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	7,100	6,800	
	その他	902	1,039	1,030	
	一般財源	3,631	1,427	2,040	
	人件費	22,863	21,725	-	
フルコスト	27,396	38,701	-		

施策の概要

190201	地域資源を活かした魅力的な景観の形成	豊かな自然と歴史に恵まれた大村にふさわしい景観の形成を図るため、「大村市景観条例」に基づき、良好な街なみの保全など、景観形成を推進します。特に、歴史的景観が残る上小路周辺地区は、景観形成重点地区として保全に努めます。
190202	屋外広告物の適正な管理	屋外広告物の適正な管理を行うため、「大村市屋外広告物条例」に基づき、市民や事業者に対する周知啓発に取り組み、違反広告物に対する指導を行います。

【CHECK (評価)】

<p>施策を達成する上での問題点・課題</p>	<p>豊かな自然と歴史に恵まれた大村にふさわしい景観の形成を図るため、「大村市景観条例」に基づき、歴史的、自然的な景観の維持・形成に取り組んでいるが、景観に関する市民の意識や理解が弱く、建築物の届出等において、意匠や色彩など景観に関する協力等が得られにくい状況である。</p> <p>屋外広告物の訂正な管理を行うため、「大村市屋外広告物条例」に基づき、市民や事業者に対する周知啓発に取り組む、違反広告物等の指導を行っているが、事業者の理解が不足しているため、平成28年度末で屋外広告物の申請率は76.5%に留まっている。</p>
-------------------------	--

【ACTION (改善・改革)】

<p>問題点・課題を踏まえた施策構成事務事業の改善・改革や新規事業についての考え方</p>	<p>平成28年度末に申請率76.5%に留まっている屋外広告物申請率を平成29年度は申請率80%以上を目指して、一斉通知や指導などに取り組む。</p> <p>また、平成29年度から街なみ環境整備事業（第2期）を開始し、上小路周辺景観形成重点地区の歴史的環境を活かしたゆとりと潤いのある快適な住環境の形成と改善に取り組めます。</p>
---	--

平成30年度新規事業

事業名 (仮称)	担当課	H30年度見込	
		事業費	対象・事業概要など
1			
2			
3			
4			
5			
		0	

【評価調整委員会意見】

1	施策推進担当部意見のとおり	
<p>《特記事項》</p>		

【最終評価 (都市経営戦略会議)】

1	評価調整委員会意見のとおり	
<p>《特記事項》</p>		